

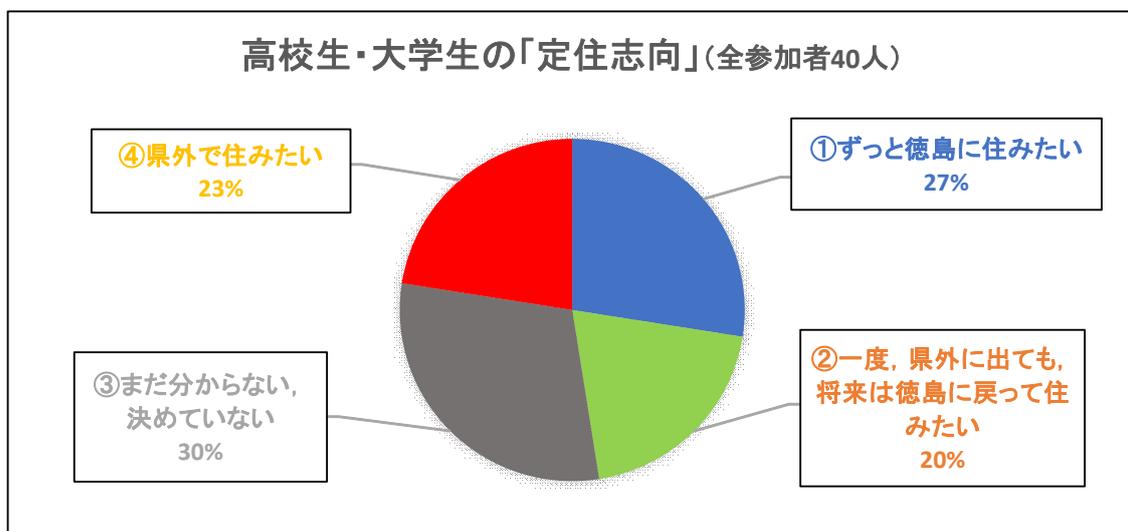
対話集会「新未来セッションNEO・2020」の開催結果概要

1 開催内容

- 日時：令和2年11月5日（木）午後4時15分から5時45分まで
- 会場及び参加者
 - ・ 城東高校（本会場）
参加者：地元有識者2名，高校生12名，大学生4名，「未知への挑戦」推進部会2名
 - ・ 海部高校（サテライト会場）※リモート参加
参加者：高校生12名
 - ・ つるぎ高校（サテライト会場）※リモート参加
参加者：高校生12名

2 主な意見

(1) 高校生等の定住志向



(2) 「徳島に住みたい・住みたくない」理由

① 「ずっと徳島に住みたい」又は

「一度、県外に出ても、将来は徳島に戻って住みたい」理由

- ・ 豊かな自然があるから
- ・ 希望する就職先があるから
- ・ 人とのつながり(家族・親戚や知人の存在等)があるから
- ・ 阿波おどりや阿波弁(方言)などに愛着があるから
- ・ 治安が良い
- ・ 地元が好きだから
- ・ 町が騒がしくない
- ・ 海陽町が良い

② 「県外で住みたい」又は「一度、県外に出ても、将来は徳島に戻って住みたい」理由

- ・ 都会に興味があるから
- ・ 一人暮らしがしたいから
- ・ 大企業で働きたいから
- ・ 娯楽やレジャー施設が整っていない
- ・ コンサートやイベントが少ないから
- ・ 希望する大学(学部)が県内にないから
- ・ 県外に出られるうちに出て、他の地域のことも知って、自分の視野を広げたいから

(3) 徳島が持つ「ひとを惹きつけられるもの・要素」

(阿波おどり等の観光資源など)

- ・ 阿波おどりは県民と観光客と一緒に楽しめる、全国有数の行事
- ・ 鳴門の渦潮や祖谷のかずら橋、大塚国際美術館、藍染め、大谷焼、マチアソビ、ラフティング
- ・ 吉野川や剣山など豊かな自然
- ・ 新鮮な野菜や魚、肉などを美味しく食べることができる

(地域性)

- ・ 人が温かく、ボランティア精神を持っている
- ・ 何かが大きく欠けている訳でなければ、何もかも揃っている訳でない、丁度良さ。

(4) 「ひとを惹きつける徳島」の実現のための提案

- ・ 徳島のまちづくりに力を入れている人による100人会議を設置し、高校生や大学生の若いメンバーを交え、次世代の徳島づくりの担い手を育成する
- ・ NPO法人のあり方を学ぶ学校を設立し、地方の活性化を担う人材を育成する教育プログラム創設
- ・ 徳島の観光素材や食文化など、様々な魅力を体験するプログラムツアーの実施
- ・ 自然を生かし、運動を組み込んだ体験プログラムの実施
- ・ 徳島駅前のアミコビルに保育施設や小児科を設置し、子育て環境を整え、女性の社会参画推進県としての情報発信を行う
- ・ 徳島ならではの豊かな自然をアピールし、その魅力をいかした仕事づくりを提案

以 上